



2020年11月24日(火)

豊トラスティ証券 presents

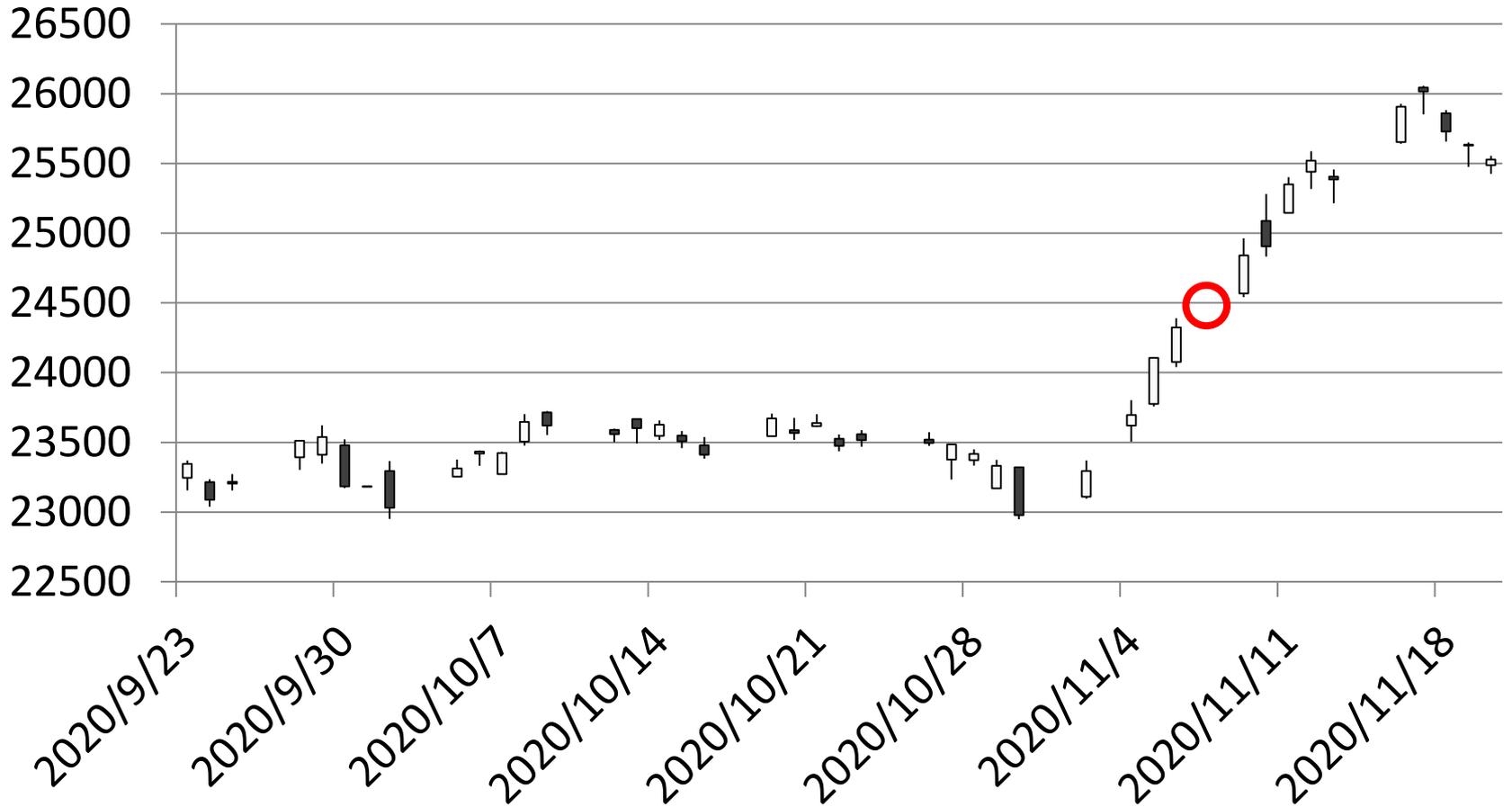
株式トレード戦略

～日経225・NYダウ・ドル円の短期見通し～



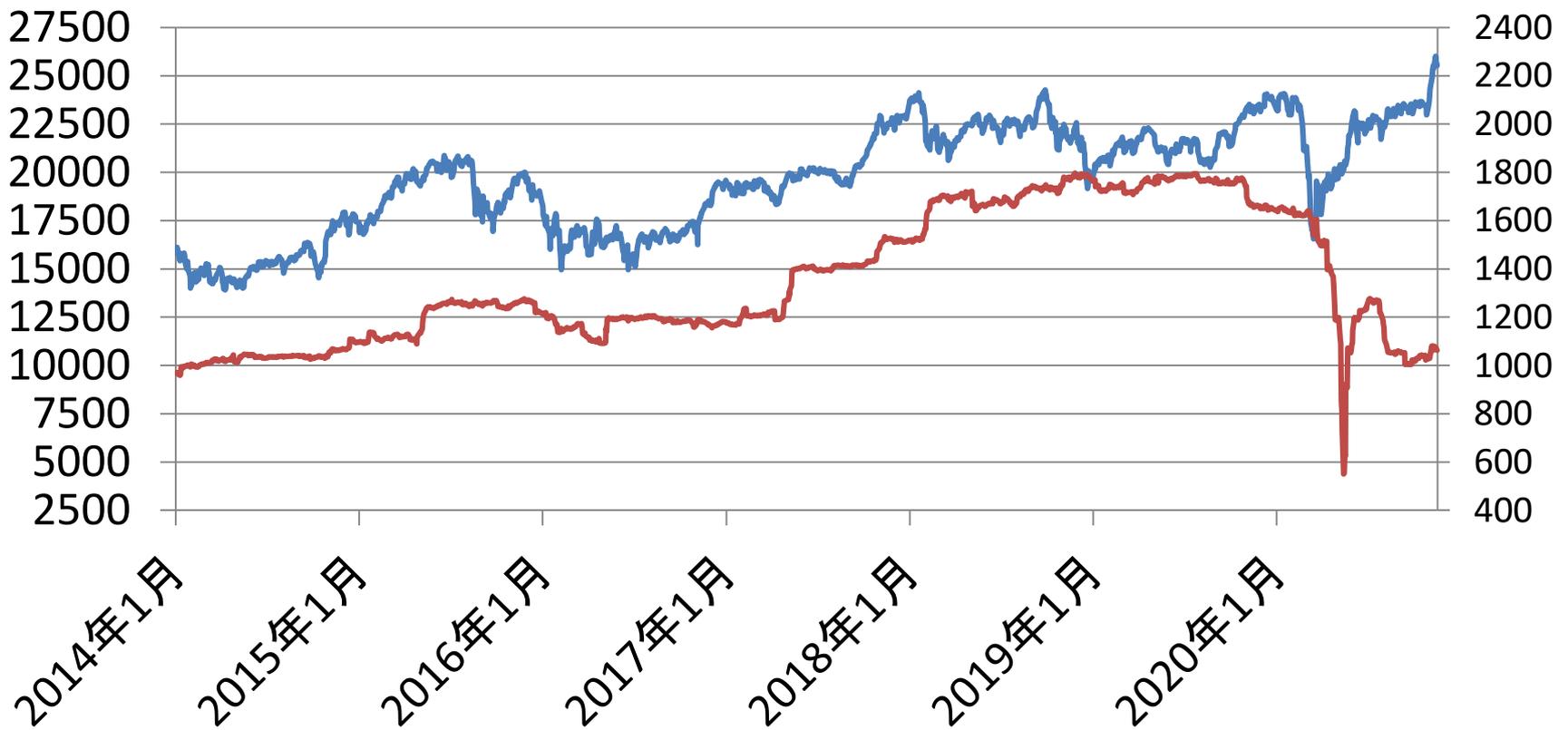
マーケット・アナライズ
コメンテーター
岡崎 良介

日経平均株価の推移(日足)

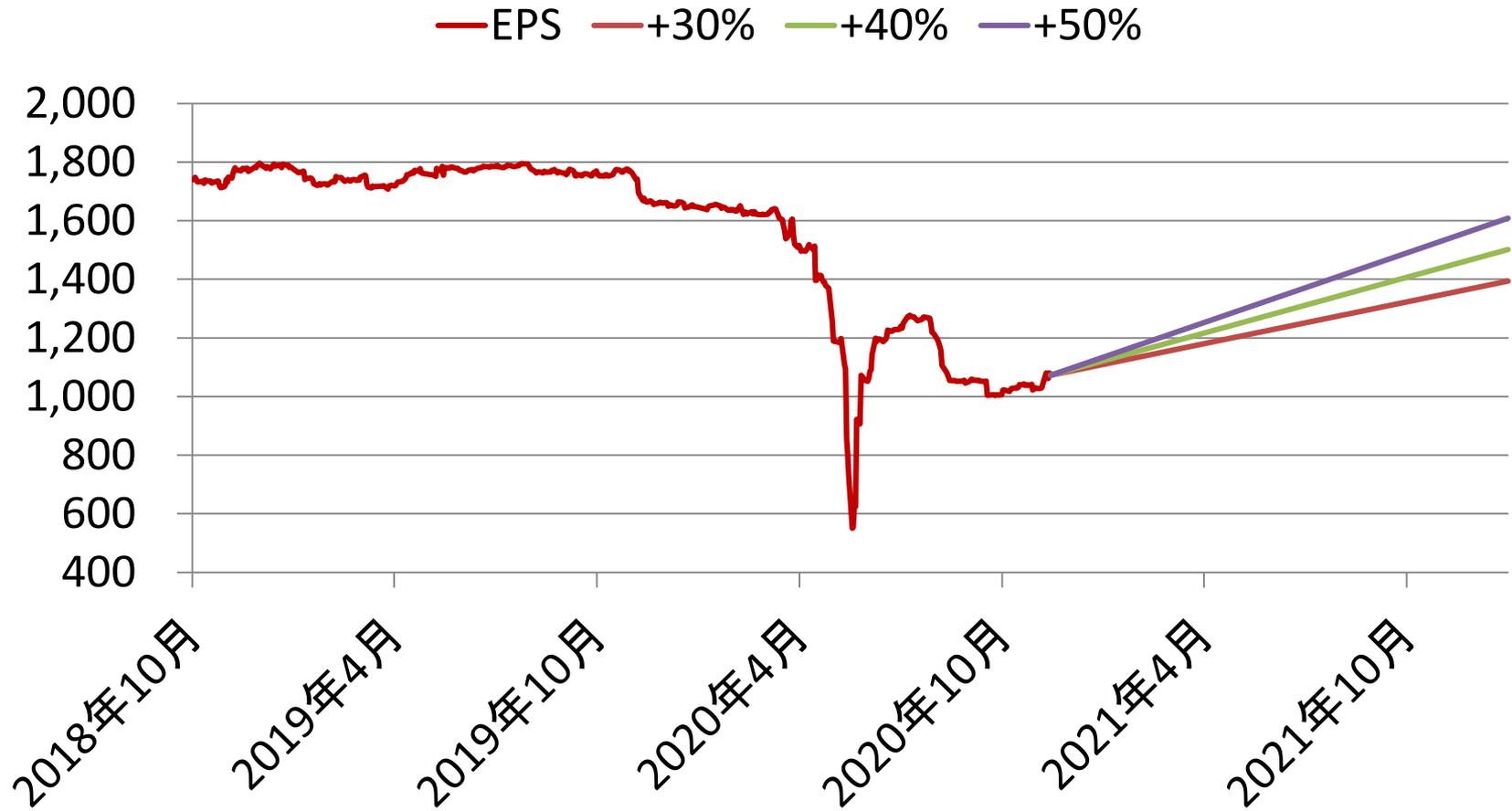


日経平均株価と EPS(1株当たり利益)の推移

— 日経平均 (左軸) — EPS (右軸)

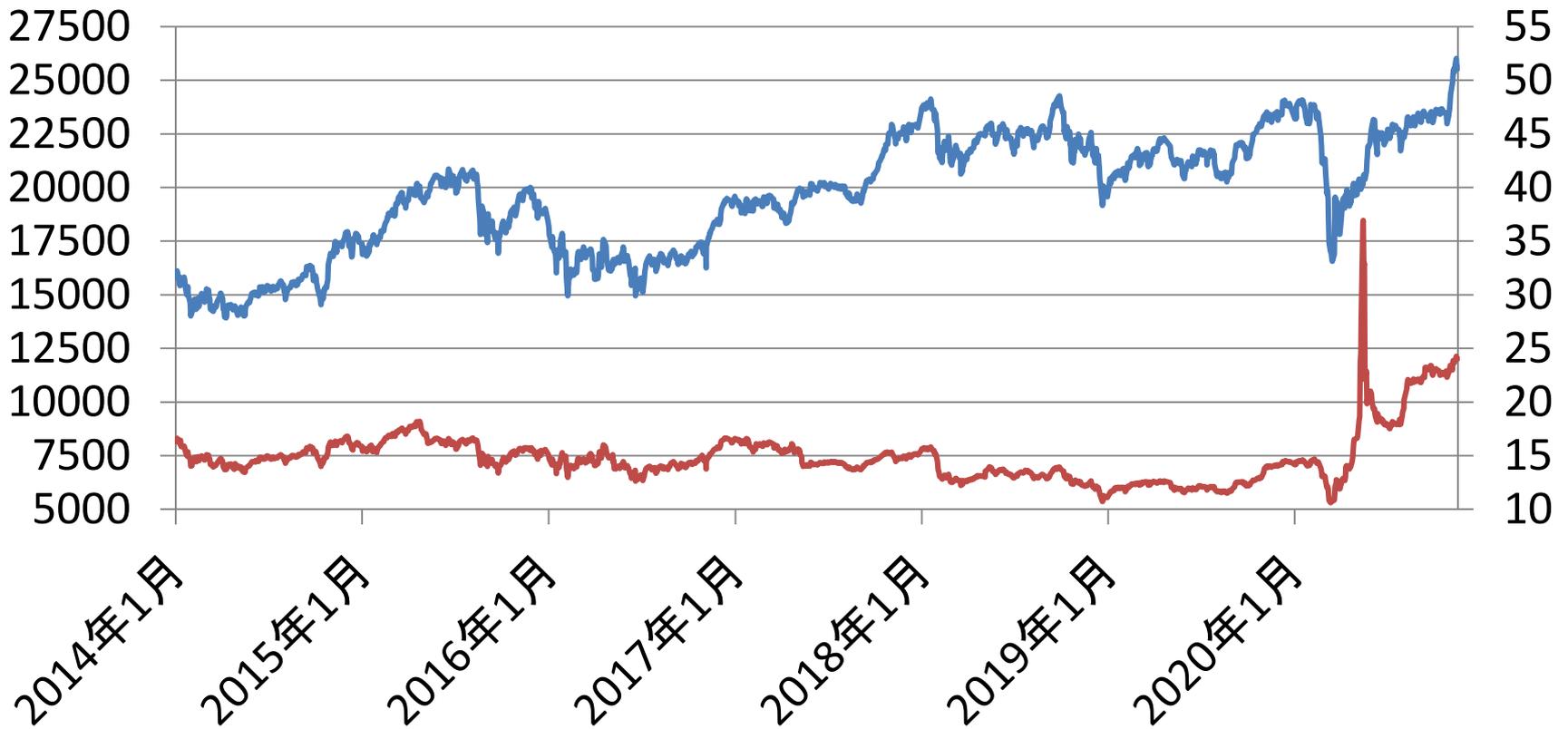


日経平均EPS（1株当たり利益）の 進路予想図



日経平均株価と PER(株価収益率)の推移

— 日経平均 (左軸) — PER (右軸)



PER(株価収益率)を動かす要因

上昇要因

成長速度の上昇

実質金利の低下

(金利の低下)

(インフレ率の上昇)

円安の進行

低下要因

成長速度の低下

実質金利の上昇

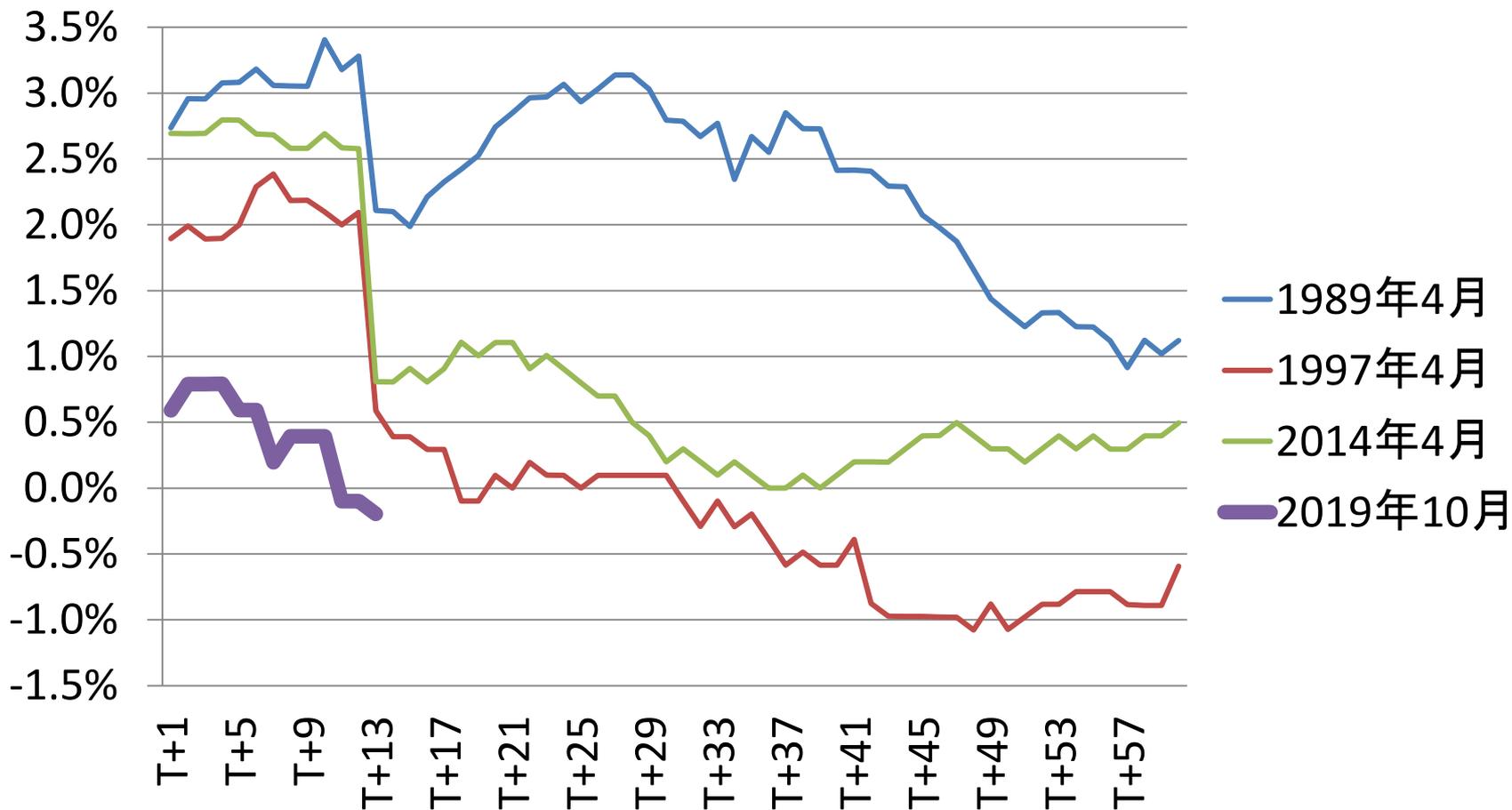
(金利の上昇)

(インフレ率の低下)

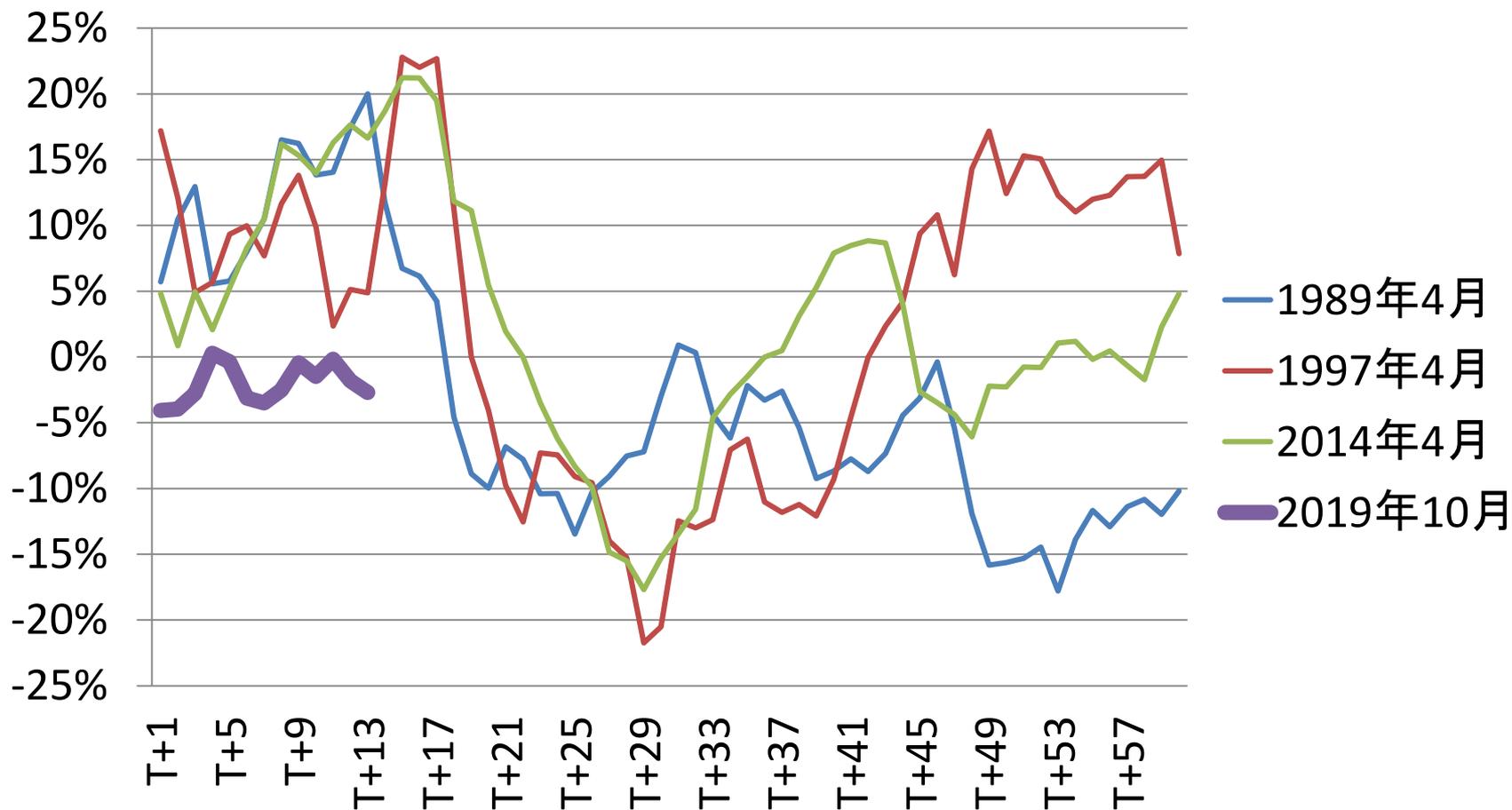
円高の進行

消費増税後のCPI(コア)の推移

増税実施月=T+1として比較

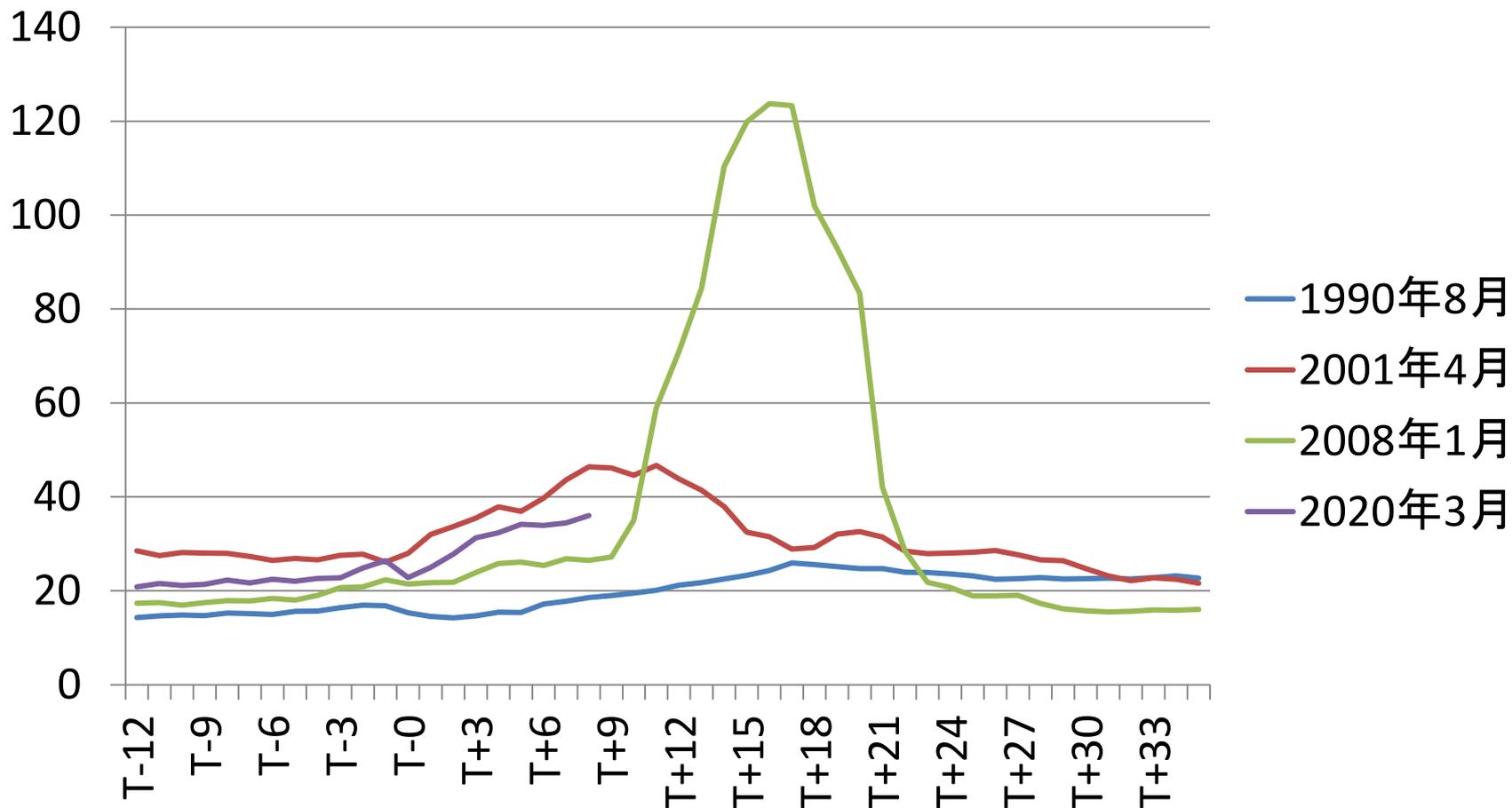


消費増税後のドル円(前年同月比)の推移 増税実施月=T+1として比較



米国：景気後退期のPER推移

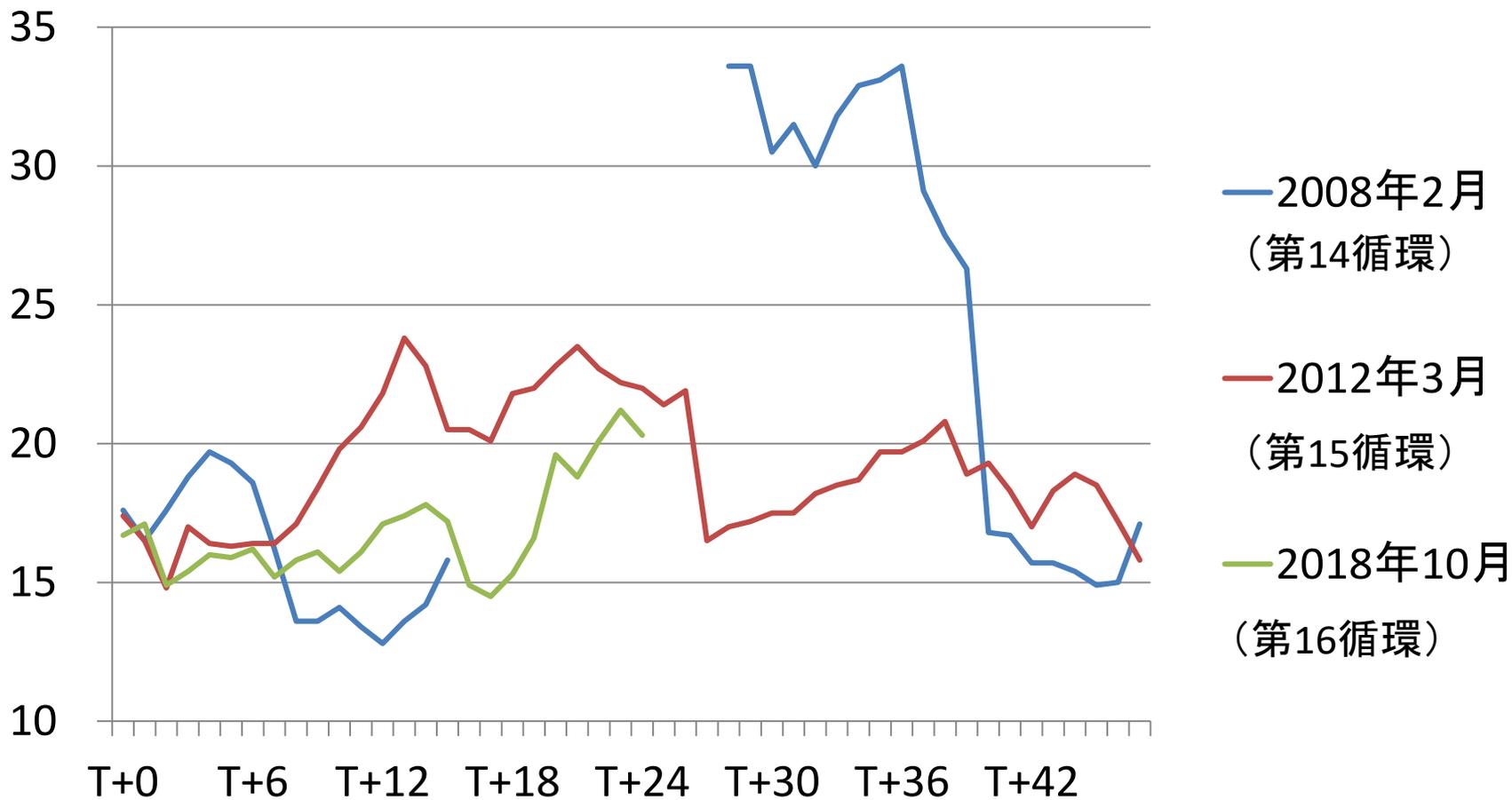
* 景気後退期終了時には20倍程度に収束



* 直近の予想ベースPERは27倍

日本：景気後退期のPER推移

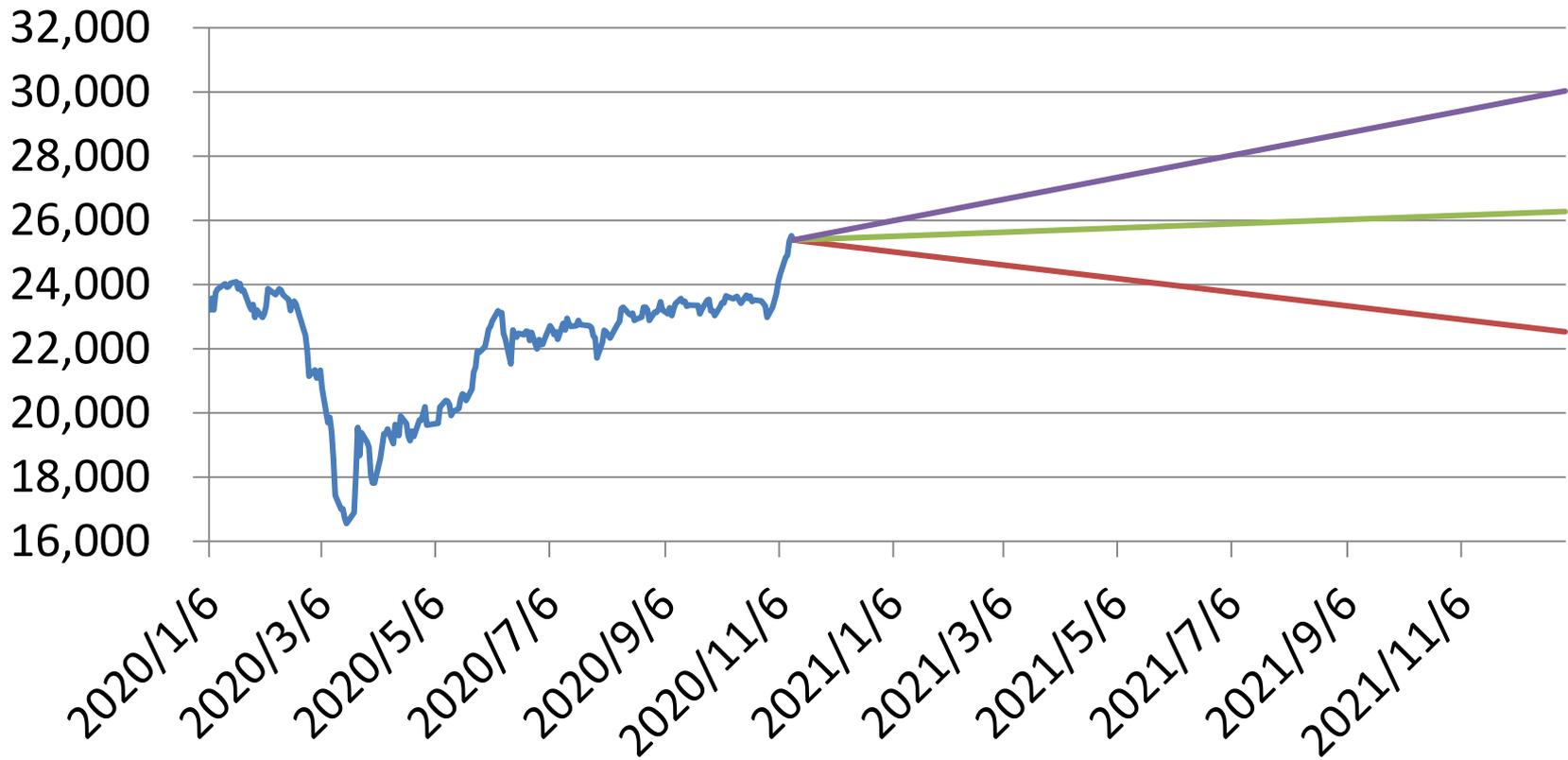
* 景気後退期終了時には20倍程度に収束



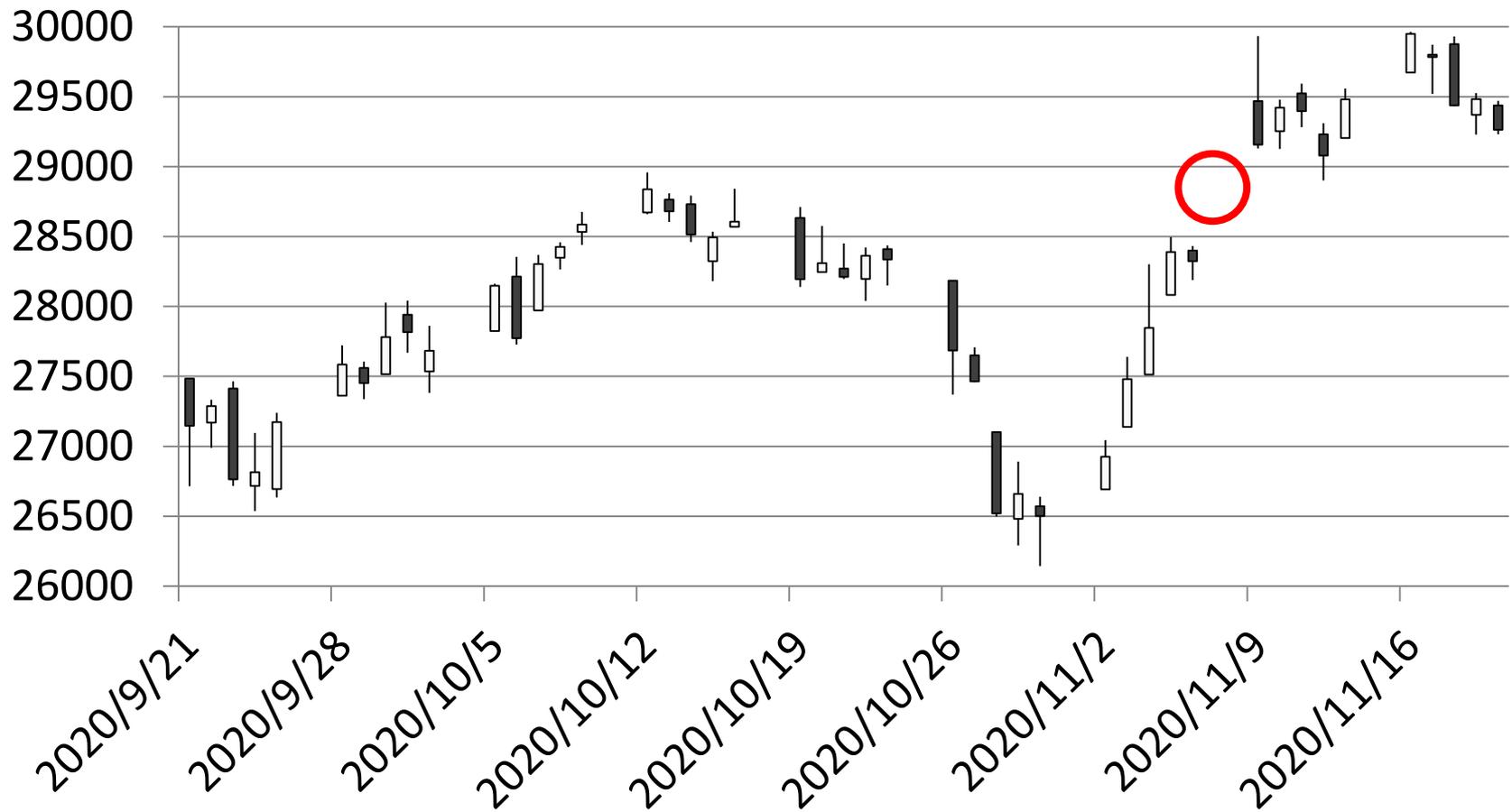
第13循環以前のPERは極端に高い水準が続いていたために参考にならない

日経平均の進路予想図 (EPS = +40%と想定)

— 日経平均 — 15倍 — 17.5倍 — 20倍



ダウ工業株価の推移(日足)



注意事項

豊トラスティ証券が提供する金融商品及び商品先物取引は、お取引により元本損失・元本超過損失が生ずるおそれのある取引です。取引の前には必ず契約交付書面等の内容を十分にお読みいただきご理解ください。

また、セミナーでお話しする内容は、当社が情報提供を目的としたものです。したがって、投資に関する最終的な決定は、お客様ご自身で必ずおこなってください。